

(記入例) ※記入はボールペンでお願いします。

別紙様式第1号(表面) (第2の2の(3)関係)

**今回、初めて研修を受講する方**

ただし、

- ・防除指導員 (認定：全国農業協同組合連合会)
- ・農薬安全コンサルタント (認定：全国農薬協同組合)
- ・緑の安全管理士 (認定：緑の安全推進協会)

など、農薬管理指導士に準ずる資格をお持ちの方は、別紙様式第2号の申請書(一般研修受講申請書)になります。

和歌山県農薬管理指導士特別研修受講申請書

年 月 日

※本申請書を作成した日をご記入下さい。

和歌山県知事 殿

〒 住 所 〒640-0000 和歌山市〇〇〇-0

電 話 番 号 073-000-0000

氏 名 農薬 太郎

生 年 月 日 平成〇〇年〇月〇〇日

勤務先の名称 〇〇〇農薬(株)

同 住 所 〇〇郡〇〇町〇〇〇-0

電 話 番 号 0739-00-0000

和歌山県農薬管理指導士認定研修を受講したいので関係書類を添えて申請します。

(記入例) ※記入はボールペンでお願いします。

(裏面)

パターン1：ご自身のお名前で「農薬販売届」を県に提出している方

1 「実務経験年数証明欄」←記入不要

申請者は、 年 月 日から 年 月 日 月間農薬取扱業務  
(農薬販売業務・防除業務)に従事していることを証明します。

勤務先所在地

〃 名称

〃 代表者

印

2 農薬販売届の受理年月日 平成〇〇年〇月〇〇日

3 「毒物劇物取扱責任者資格の有無」

該当事項に○印を付す。

有 : (1) 薬剤師 (2) 応用化学に関する学科を卒業した者

(3) 毒物劇物取扱者試験合格者

無

(注1) 今回が初回の研修受講となる申請者は本人確認書類(住民票、各種運転免許証、マイナンバー(個人番号)カードなど公共機関が発行する氏名・住所・生年月日の記載がある書類の写し)及び履歴書を添付する。2～3回目の研修受講となる申請者は、前回の研修から住所等に変更を生じた場合に限り本人確認書類を提出する。

(注2) 申請者が農薬販売者である場合は、2の記載欄に農薬販売届の受理年月日を記載のこと。

(1の欄記載不要)

(注3) 毒物劇物取扱責任者資格を有する場合、(1)～(3)のうち有する資格に○印を付す。

(記入例) ※記入はボールペンでお願いします。

(裏面)

パターン2：農薬販売店、防除業者、ゴルフ場等で従業員として農薬販売業務、防除業務に従事されている方  
(ご自身のお名前で「農薬販売届」を提出していない方)

1 「実務経験年数証明欄」←勤務先ご担当者に記入頂いて下さい。

申請者は、平成20年 4月 1日から 11年 10か月間農薬取扱業務  
(農薬販売業務・防除業務)に従事していることを証明します。

勤務先所在地 ○○郡○○町○○0-0

〃 名称 ○○農薬(株)

〃 代表者 代表取締役 紀州 太郎

印

※代表者印の押印

2 農薬販売届の受理年月日 年 月 日

※「2」の記入は不要です。

3 「毒物劇物取扱責任者資格の有無」

該当事項に○印を付す。

有：(1) 薬剤師 (2) 応用化学に関する学科を卒業した者

(3) 毒物劇物取扱者試験合格者

無

(注1) 今回が初回の研修受講となる申請者は本人確認書類(住民票、各種運転免許証、マイナンバー(個人番号)カードなど公共機関が発行する氏名・住所・生年月日の記載がある書類の写し)及び履歴書を添付する。2～3回目の研修受講となる申請者は、前回の研修から住所等に変更を生じた場合に限り本人確認書類を提出する。

(注2) 申請者が農薬販売者である場合は、2の記載欄に農薬販売届の受理年月日を記載のこと。

(1の欄記載不要)

(注3) 毒物劇物取扱責任者資格を有する場合、(1)～(3)のうち有する資格に○印を付す。